

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（泊3号炉）  
（591）

2. 日時：令和5年11月27日 14時30分～15時40分

3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）

4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

忠内安全規制調整官、天野安全管理調査官、江崎企画調査官※、  
宮本上席安全審査官※、秋本主任安全審査官※、熊谷主任安全審査官、  
藤原主任安全審査官、小野安全審査官※、谷口技術参与、  
中房技術参与、三浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

大橋副主任技術研究調査官、石田技術参与

北海道電力株式会社：

原子力事業統括部 部長（審査・運営管理担当）、他14名

原子力事業統括部 原子力土木第4グループリーダー、他2名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- （1）泊発電所3号炉 耐津波設計方針に係る指摘事項回答
- （2）泊発電所3号炉 耐津波設計方針について（入力津波の設定に係る指摘事項回答及び入力津波の評価条件について）
- （3）泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について（設計基準対象施設等）第5条 津波による損傷の防止（DB05 r. 3. 35）
- （4）泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について（設計基準対象施設等）比較表 第5条 津波による損傷の防止（DB05-9 r. 3. 1）
- （5）泊発電所3号炉 審査会合における指摘事項に対する回答一覧表（第5条 津波による損傷の防止（耐津波設計方針））
- （6）泊発電所3号炉 ヒアリングコメント回答リスト（第5条 津波による損傷の防止（耐津波設計方針））
- （7）泊発電所3号炉 ヒアリングコメント回答リスト（第5条 津波による損傷の防止（入力津波））
- （8）泊発電所3号炉 ヒアリングコメント回答リスト（第5条 津波による損

傷の防止（引き波評価）

- (9) 泊発電所3号炉 ヒアリングコメント回答リスト（第5条 津波による損傷の防止（漂流物））
- (10) 泊発電所3号炉 ヒアリングコメント回答リスト（第5条 津波による損傷の防止（津波監視））
- (11) 泊発電所3号炉 ヒアリングコメント回答リスト（第5条 津波による損傷の防止（防波堤））
- (12) 泊発電所3号炉 ヒアリングコメント回答リスト（第5条 津波による損傷の防止（内郭防護））
- (13) 泊発電所3号炉 ヒアリングコメント回答リスト（第5条 津波による損傷の防止（貯留堰））
- (14) 泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について（重大事故等対処設備）1. 1. 3 耐津波設計方針の基本方針【40条】（SA 40 r. 3. 0）
- (15) 泊発電所3号炉 設置許可基準規則等への適合状況について（重大事故等対処設備）比較表 1. 1. 3 耐津波設計方針の基本方針【40条】（SA 40-9 r. 3. 0）
- (16) ヒアリングにおけるコメント回答資料（ID: 220630-11 及び 230529-28）
- (17) ヒアリングにおけるコメント回答資料（ID: 220928-16）
- (18) 泊発電所3号炉の耐津波設計方針に係る1月末の週の審査会合議題について

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい、衛藤規制庁フジワラですそれでは時間になりましたのでヒアリングを始めたいと思います。本日はその泊発電所3号炉の耐津波設計方針についてということで、
0:00:12	資料を一式提出いただきました。パワーポイントの資料だったり、
0:00:19	等まとめ資料をかなり多くもらってたりですね、というのはありますね。
0:00:25	一応、これまでですと北海道電力の説明。
0:00:29	では
0:00:30	何ですかね、一通りの説明みたいなところの、イメージして多分資料出されてるかと思います。
0:00:37	ただ、実施I I状況が結構変わっており、その人の説明というのは多分地イマイところはちょっと
0:00:47	できないという状況が、ある程度ちょっと我々に知らされた状態である。
0:00:51	んのに、ちょっと今した今回提出された資料が一体どれをどう見たらいいのかがちょっとわかりにくいというところはちょっと我々の率直な感想は、あったところです。
0:01:03	そういったそういったことを踏まえて資料1-10という資料ですかね。こちらの方で事業者の方で、1月末の週でこういった議題として書けるかというのが、
0:01:17	整理された内容かと思います。一応ちょっと私の方からの状況の説明としてはおそらくハザード側の方で、
0:01:24	今進んでるものっていうのは上昇側津波が確定してるんで、それ以外のその引き波だとカー後ちゃ通関係というのが、
0:01:33	引き波だとおそらく、今後まだ、
0:01:36	2月までには、かけられるかもしれないですけど、ちょっと頭を厳しそう、そういった状況の中で、優先的に何をすべきか。
0:01:44	ていうところが事業者が整理されたという理解してます。
0:01:47	そういった観点から事業者の方から1月にまず何をしたいのか、それに向けて、どういうふうな優先順位つけたのか、あと資料の状況が、こういうようなステータスがある。またそのための説明があろうかと思うので、
0:02:00	説明の方をしていただけるようお願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:03	はい北海道電力の高橋です。今回大津波の設計方針に関わるまとめ資料を多くの資料を提出させていただいております。
0:02:16	多くの資料を提出したがゆえにですね、説明、
0:02:21	の趣旨であったりとか、何を事業者として、
0:02:26	確認し、説明したいのかといったようなところが、非常に不明確になったということで、大変申し訳ございませんでした。
0:02:35	それらを踏まえてですね、我々として、1月の末の会合でどういった
0:02:42	ことをお示ししていくのかというようなことを整理させていただきましたので、添付呉1-10呉でございますけれども、こちらの資料をもとにご説明をさせていただきたいと思います。
0:02:56	まず1ポツの趣旨でございますけれども、今1月末にですね、審査会合対津波設計としての資料を
0:03:06	ご説明しようと思っております。当初はですね、ここの会合で、入力津波の解析が、平面二次元の解析が完了したりですとか、流向流速呉の結果が出ると。
0:03:20	こういったことを、さらに、管路解析の方についてはすべてを提出するという事は火、ちょっと解析工程上、難しいんですけども、一部感度解析の結果も踏まえてですね、
0:03:33	ご説明をしたいと。
0:03:36	そういった意味では一通りの説明ということで今まで工程等を調整させていただいております。
0:03:44	ただですね、一通りの説明というふうになった場合先行実績を踏まえると、ハザード側との合同で実施するっていうのが通例になってると。
0:03:54	そういった意味では、ハザード側での波源関係っていうのが一通り
0:04:01	解決してる必要があるというふうな認識を持ってございまして、先ほど藤原さんからございましたけれども、ちゃんと入行トンネルアクセスルートをに關しましては、この1月末には間に合わないようなスケジュールに今なってきていると。
0:04:17	そういった意味で、合同につきましては、4月でお願いしたいなというふうに考えているところです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:25	1月は何をするんですかっていうことになるんですけども、優先順位を考えてですね、当然包丁での構造成立性と、入力津波については上昇側が前回会合をかせらせていただいております、
0:04:41	下降側の方は1月末に間に合う今、スケジュールになってますので、この辺を説明させていただきたいのと、燃料という創生については検討状況を含めてやっていくと。
0:04:55	それ以外にですね我々今まで審査をやっていただいている途中で、幾つもの指摘事項、介護でいただいています。
0:05:06	今回入力津波解析結果が出る部分については、そういったところを主眼にですね、1月については説明させていただきたいと。そういうふうに変更をさせていただきたいというのが今日の趣旨でございます。
0:05:22	2ポツ、呉に行きますけれども、具体的に、過去の会合であったりとか、指摘事項であったりとかどういうことを考えてるんだということで、
0:05:34	①から⑨まで整理をさせていただいております。我々としては特にですね、①から⑤をに関しましては、何とかこの1月末の会合で、実施していきたいと。
0:05:49	御説明に余裕があれば、時間的に余裕があればですね、6番以降についてもご説明をさせていただきたいなというふうに今考えてる次第でございますけれども、
0:06:01	こちらについてはですね、実際事実確認をしていただく中で、適切に見直していきたいかなというふうに思っております。
0:06:10	特に一番2番は先ほどご説明した通りですけれども、3番、③番目については解析結果が出たということも踏まえてですね、
0:06:20	入力津波側、津波の下降側に関する回答であったりですとか、流向流速の解析が出ますので、漂流物関係の回答。
0:06:30	それから防波堤についてもですね、実験関係、こちらもご説明させていただきたいと。
0:06:38	4ポツ目としましては、津波波力腔について、
0:06:43	以前の議論の中でそのソリトン分裂呉が発生するのかわからないのかっていうようなところがございまして、それは防波堤の実験条件であったり、防潮での構造成立性の条件にもなりますんで、
0:06:57	こちらについてはご説明をさせていただきたいと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:01	今回ですね今日の資料提出の中に含まれてございませんけれども、
0:07:07	今12月にヒアリングを考えてございますので、それまでには資料提出をさせていただきたいというふうに考えているところでございます。
0:07:19	それから⑤番目につきましては前回の入力津波、飯野審査会合でもご指摘いただいておりますけれども、感度解析飯野モデルの妥当性ということで、
0:07:31	特にアノサンゴ流路縮小工ですとか、12号の流路縮小工、この辺については、先行実績でも水理模型実験等を実施して、
0:07:42	確認をしてるっていうことでもありますので、まずは
0:07:47	薄井模型実験の結果は当然、相当時間がかかりますので、4月になろうかなというふうには思っておりますけれども、実際どういうふうなことで対応していくのかっていうような方針については、
0:08:02	今回、1月の末でご説明をさせていただきたいと。
0:08:06	いうふうに思ってるところでございます。
0:08:09	それから6番7番でございますけれども、こちらについても設計進捗呉を踏まえて、審査会合でいただいている指摘事項、こちらについても、可能であればご説明して参りたいと。
0:08:23	⑦-7、内郭防護の方につきましては基本的には4月かなというふうには考えてございます管路解析の結果を踏まえることとなりますので、
0:08:33	ただこちらについては地下ダクトを考慮して評価っていうのをやりますので、この辺今までご説明してないところもありますので、他社とも違うっていうところもあって、
0:08:45	方針、評価方針については説明させていただければというふうに考えているところでございます。
0:08:53	それから8番、9番、次のページでございますけれども、40条に関しても、今までご提出がずっと延び延びとなっておりましたので、こちらについてもご説明させていただくと。
0:09:06	あとは過去のヒアリング、審査会合ではなくてヒアリングでも、多くのコメント等を事実確認させていただいておりますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:16	そういったもののうち重要なものとして、今循環水ポンプの建屋の天井クレーンの、津波バウンダリへの影響とか、この辺、回答数できればなど。
0:09:29	あと津波監視設備についても、収集コメントをいただいている中で、当初の計画から見直してる部分がございますので、そういったところをご説明できればなというふうに考えているところでございます。
0:09:44	3ポツでございますけれども、こちらにつきましては、1月末に、どういった形で、添付資料含めてですね、説明、それから資料を提出していくのかっていうことを考える上ですね、
0:09:58	今まで審査していただいている中において、ヒアリングであったりですとか審査会合をといたようなところの実績を踏まえてですね、
0:10:08	今どういうステータスにあるのかっていうことを、添付資料を1の方で整理をさせていただいております。
0:10:17	添付資料1の方を、
0:10:21	に行っていただきますけれども、この資料の見方といたしましては、縦列にですね添付資料1から43まで、添付資料のすべてを並べてございます。
0:10:34	最後2添付資料の43以降についてはですね、別添、関係のまとめというところで、そちらについても
0:10:45	縦欄に並べているところでございます。
0:10:52	上の方を見ていただきたいんですけども、それぞれの添付資料に関して、入力津波の設定に関わるものであるとか、燃料輸送線、それ、
0:11:03	空な本文とか外郭内郭っていうようなところを色分けさせていただいております。
0:11:09	その隣の行に関連する別添と、
0:11:13	それから御説明状況といたしまして説明済みなのか一部説明済みなのか。
0:11:18	まだ未説明なのかっていうことを書いてございます。
0:11:24	ヒアリング、呉の実績それから審査会合の実績ということで、丸三角資格なしということで判例上の図を載せてますけれども、説明はさせていただいてるんですけども、コメント等を、がないものは0と。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:40	コメントが残ってて2月に1月の末に回答を計画したいものについては、参画と、
0:11:49	資格については最後のものを最後4月で回答をするものと、
0:11:57	なしについては今後のヒアリング及び審査会合の説明予定の資料として、整理をさせていただいております。
0:12:07	さらに、対応状況をといたしまして、現在のステータスというところで、ヒアリングコメントであったり審査会合オオノコメント、それから、いつ回答して、
0:12:19	いつ、審査会合の資料を出すのか。
0:12:23	そういった形で整理をさせていただいております。
0:12:26	一つ一つはあれですけども、ポイントとして、添付資料に上から二つ目でございますけれども、こちらで見ていただくと例えばヒアリングのコメントで、
0:12:39	津波の水位抽出位置の考え方妥当性っていうようなところを指摘いただいています。こちらについては、2月に回答させていただいて、
0:12:50	入力津波に関わる指摘事項を審査会合での指摘事項がございますので、それと関連させて、2月の審査会合で資料の方は、
0:13:01	提出させていただこうというふうに思っております。
0:13:06	あと添付資料5とか感度解析の詳細、こちらも最終的には7月っていうことにはなるんですけども、先ほど来ご説明しました通り、
0:13:18	管理課イセキーのそのパラメーターの妥当性っていうようなところを、こちらは、水理模型実験等で実施するんであればその方針、
0:13:29	を説明しなきゃいけない。それは2月に説明させていただいて、4月はそういう結果であるとか、そういう形で考えてございます。
0:13:39	その場合、審査会合の実績ということで、三角と四角、2月と4月、がありますよということで、
0:13:50	棲み分けをさせていただいております。
0:13:56	添付資料の10番、貯留堰の算定、こちらですね、まだ、今までご説明させていただいてないし、
0:14:07	観点で、今回の貯留堰の形も変わりますので、そういった意味で今回説明しようかなというふうに当初考えてございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:14:18	ただ貯留量につきましては、かなりの余裕を持った状態でございますので、こちらは審査の優先を考えると、必ずしも
0:14:30	1月である必要もないかなということで、こちらは4月呉に先送りするとか、そういう形で記載をさせていただいております。
0:14:40	そういった形で、添付資料1につきましては整理をさせていただいたということでございます。
0:14:47	もう一つですね、添付資料2というところで、こちらはA3の横で表示、押させていただいております、
0:14:59	4枚ものになってございます。こちらは左のステータスのところまでは、添付資料1の内容をそのものでございます。
0:15:10	ちょっと字が小さくなってしまいますけれども、こちらの方につきましては1月の末の会合に向けてですね、
0:15:20	どういった日程でヒアリングなりを説明していくのが良いのかっていうところで、整理をさせていただいたものでございます。
0:15:32	こちらにつきましても、赤で赤の①でバーが日笠っているものこれ添付資料1でございますけれども、こういったものは当初一通りの説明と言っていた時には本日、ご説明をさせていただくというようなステータスにしてございましたけれども、
0:15:50	一通りの説明から指摘事項回答を主眼とを置いたということもございまして、こういったところは最終呉でいいのかなと。
0:16:00	いうふうに考えているところでございます。また添付資料10、先ほど貯留堰貯留量のお話しましたけれども、こちらについても、
0:16:11	コメント、ヒアリングでのコメントがいただいておりますので、それを、できれば今週木曜日に、ヒアリングのコメント回答と、
0:16:23	これヒアリングのコメントΦとは四角で住み分けしてございまして審査会合は0で、
0:16:31	書いてございます。
0:16:32	そういった意味で、ヒアリングのコメントを回答させていただいた上で、
0:16:37	中身的には4月でも十分ということで、1月呉の清野収納介護においては、
0:16:48	こちらについては御説明不要かなというふうにして赤、
0:16:54	のところバーを入れさせていただいていると、こういうような見方をいただければというふうに思っております。こちらにつきましても、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:04	今回進め方について少し議論させていただいた上で、最終的に資料を見直して、再度共通認識を図るためにお出ししたいなど。
0:17:17	いうふうに思っているところでございます。ご説明は以上でございます。
0:17:23	規制庁藤原です。今回ちょっと、ヒアリングの中で一応こういった話をちょっとやっておる趣旨というのは、一応ヒアリングの資料としてたくさんの資料が出てきてるけども、
0:17:35	今日のヒアリングは一体何を説明するんですか。これ、要は出てきた資料。
0:17:42	1000 ページありますよねこれ全部何ですかとか、わからないので、まず今日も含めて今後、
0:17:50	一体この後何をどこをちゃんと説明するのかっていうのが、ちゃんと今後しましょうねっていうところがちょっと、今回のヒアリング中としては、基本的には言わないといけないことなのかなと思ってます。あとその上で今度、
0:18:04	1 月末までに
0:18:07	今日出した資料以外にもまた追加が当然あるわけですよね。その時はちゃんともとより、何か何を一体説明しようとするかというのは、また別途はきちっと
0:18:18	わかりやすいようにちょっと説明資料となるよう加えて、その質ヒアリングごとにでも構いませんので、何かこう、わかるようにですねしていただけるといいのかなとは思いますが。
0:18:29	そういったことをまず、趣旨が 1 個あって
0:18:34	具体的な内容にちょっと入っていくとしてこの
0:18:39	今ですね 1 月の末に向けて
0:18:42	資料の 1 ページ目かな、藤。
0:18:45	優先順位を考えてやったんだって、書かれていますよね。
0:18:51	1 ポツ目のこのちょっと太字になっているところと後、2 ポツ目ですの①から、
0:18:56	その次のページの⑨までかな。
0:18:59	この中でもよりもっと細分カーできるんであってちょっと今思ったんですね。例えば、
0:19:04	作業スケジュールのクリティカルパスに、
0:19:08	関わって、まず間違いなく 1 月の末にやらないものは何か。
0:19:13	というこれは

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:15	防潮での構造成立性とか多分それ該当するかなと思ってんですけど、
0:19:20	それ以外にも何か今事業者の方で、これは絶対に、
0:19:23	やらないといけない
0:19:25	下降側の方がこれってそうなのかなっていうちょっといやちょっと、そこまでの印象がちよっとなかったもんでですね、要はその作業スケジュールのクリティカル心深く、
0:19:36	関わるもの、
0:19:37	で、
0:19:38	どれか、まずちょっと教えてもらっていいですかでそのあとに、じゃあ、
0:19:42	かかわらなくてもせっかくだから、1月末の会合にかけようかっていうもの。
0:19:48	そこら辺でちょっと言ってもらっていいですかね。
0:19:52	はい。北海道電力の高橋です。先ほども少しご説明させていただきましたけれども、一番2番っていうのはCriticalに影響するっていうところもございますので、
0:20:06	そういうふうにと考えていると。③番目につきましても、入力津波の上昇側がCritical吳に大きく影響をして、
0:20:20	指定管理にも影響してくるということでCriticalと。
0:20:23	そういった意味で、前回上昇側を説明させていただいてございますけれども、下降側の方については流速の観点、で、
0:20:33	チャンピオンケースが出てくることもございまして、ここで説明しておきたいといったようなところになろうかと思えます。
0:20:45	漂流物関係につきましても今回、流向流速が出てきてございますので、志賀通に持ってくとまたそこでいろいろ、
0:20:57	指摘事項等あるとですね、動く、
0:21:04	クリティカル工程に影響を与える可能性がございますので、ここは今回漂流物についても説明させていただきたいと。
0:21:13	防波堤の方につきましても、
0:21:17	Criticalには影響しないと思うんですけども、④番目の記載と同じくですね、ソリトン分裂の有無も含めてですね、
0:21:30	波力については早めに確認をしていただいた方が、4月、
0:21:38	の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:39	分散という意味ではよろしいのかなと、あと、5番目は、本当に4月に説明してしまって、その妥当性に対する、もしくはそういう模型実験に対する、
0:21:51	認識が異なっていると、手戻りが非常に大きくなりますので、そういった意味で、今回何とか説明をさせていただきたいと。そういったところで、
0:22:03	①から⑤っていうところが、ぜひ実施したいというところがございます。
0:22:10	規制庁藤原ですちなみに大体わかりましたけども、
0:22:15	津波波力については今回の資料の提出に一色がちょっと入っていないようですが、これわあ、
0:22:24	前の話だと入ってたと思うんですね。
0:22:29	これはあれですかね、ちょっと遅れルー。
0:22:32	理由って何かあるんですけどっけ。
0:22:37	北海道電力の高橋です。こちらにつきましても、ヒアリングの日程を考えていく上で、本当は
0:22:47	今回、今日意識提出できればよかったんですけども、ヒアリングの日程踏まえてですね、早めるものおくらせるものっていうのをちょっと取捨選択をして、
0:23:00	今回これちょっと送らせていただきましたけれども、事前にそういった話をできれば本当はよかったのかなとは思ってございますけれども、こちらについてもヒアリングについては、抜けては
0:23:13	資料提出を期限通り出していきたいというふうに思っております。
0:23:19	はい。規制庁藤原です。津波波力の資料の方は早めに出されるんだという方向であるというのは理解しましてあとじゃこれは、津波波力は1月末にかけなければならぬのかそれとも、
0:23:31	もうちょっとその火災クリティカルパスには何か深くは影響はないのかとかその辺ってどうですかね。
0:23:40	北海道電力の高橋です。こちらにつきましても、一応、道庁での構造成立性の条件にもなるっていうことも、余裕を見てやっているとところもあるんですけども、
0:23:52	そういったところで、
0:23:56	包丁での構造成立性等を同じタイミングで説明をさせていただきたいというふうに思っております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:04	ちょっと私がやや懸念してるのは、この資料今回たくさん出てるわけで、我々これを見ながらヒアリングをちょっとやっていってさらに津波波力という資料が、
0:24:16	出てきたときにそれが事実確認が追いつけるのか追いつけないのか、そういった部分を踏まえてその優先順位を踏まえた、衛藤西郷電装の審議ができるのかっていうところはちょっとややちょっと懸念しているところで、
0:24:29	どうなんでしょうね、その津波波力っていうのは、そこまではないようなちょっと印象も、要はきちっと事実確認を積んで、ちゃんとやった方がいいようにも、いやちょっと思ったりもししたりもしたんですけどね。その辺ってどうですかね。
0:24:56	ちょっと事業者の中で調整します。
0:26:09	はい。北海道電力の高橋です。まずは資料提出させていただきますけれども、今の件につきましては社内でもう少し検討をしたいと思えます。
0:26:22	規制庁藤原です。わかりました。一応こういった調整というのはコミュニケーションですかね。そして、今後ヒアリングとか面談でコウでも構いませんので一応、
0:26:34	ある程度ちょっとそちらの方からこういうふうに進めたいっていうんであればオオウチセト面談なりでちょっと確認等はさせていただこうかと。
0:26:41	思っております。はい。
0:26:48	あと、ちょっとごめんなさいね、
0:26:55	1個入って、
0:26:57	とりあえずは私は以上で、
0:27:01	ほか確認ございますでしょうか。
0:27:17	規制庁谷口です。ちょっと見させていただいて、趣旨はわかったんですけど、
0:27:23	一番から5番までの資料についてはこういった理由で1月にはできるかもしれないので、
0:27:30	ROVが9番からあとは、4月になるかもしれないっていう話だと思っておりますけど。
0:27:36	この一番5番に相当する処理は、
0:27:40	どれになるのかってこれいろいろ色分けしてあるんですけど、何となくはわかるんですけど、ですけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:47	それで、結局、どれが1月になってどれが2月になって誰が3月なんて誰が7月7日っていうものまではわからなくて、
0:27:57	当然、いろいろ下アノカワサキとかいろいろ解析が前提するものがあるから、これは4月だっていうのは理由かと思いますけど、
0:28:09	そういったところがちょっとよく、
0:28:12	わかりにくいので、結局、4月に変わるのがどれになってて、それが何が理由で、4月するんだとかそういったものがわかる後に、
0:28:24	ならないでしょうかというの、この縦書きの白もう横書きの資料も書いてあること、ダブってるものがたくさんあって、ステータスのところまでほとんど一緒に、
0:28:35	こっちの方は何か工程表がついてるようなイメージですけど、結果的にこの資料がいつ出てくるのかっていうのはわからないので、足、要は4月まで書いてなくて、
0:28:47	じゃあこれは4月ですというものが見えないので、そういった書き方。
0:28:54	にはならないんでしょうかっていうのは、
0:28:57	表書きの1ページ目に書いてあることはわかったんですけど、それと後ろについてるのが、
0:29:03	うまくリンクしてないので、
0:29:06	結果的にこのステータスのところ見たらなんか4月海田なんで、これが終わるなんてできないとか書いてあるんですけど、そういったものがもうちょっと明らかにしていただいた方がいい。
0:29:16	いいんじゃないかなと思ってるんですが、いかがでしょうか。
0:29:20	はい。北海道電力の高橋です。こちらの資料につきましては、今ご指摘いただいた通りですね4月までのスケジュール、添付資料2もそうですけれども、点、
0:29:32	4月までの、どういう形でやっついこうというところまでは調整まだできてございませんで、大変申し訳なかったんですけども、まずはこの1月の末に向けて、
0:29:43	どういうふうにやっついこうかっていうところを整理させていただいて、ここで認識共有を図った上で、それを仕込んで今後4月まで反映した資料にしていこうかなというふうには考えているところでございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:58	基本的にですね、パッと見てわかりやすいようにってことで、例えば審査会合オオノところで、三角呉が入っていれば、一応2月には、
0:30:11	お出しさせていただこうと。志賀氏、資格のものについては
0:30:18	4月と、
0:30:19	さらにそういったことを、対応状況の方で、文章で記載したつもりではございましたけれども、まだちょっとわかりづらいということかなと思いますんで、その辺は少しブラッシュアップしていきたいと思います。
0:30:33	よろしくをお願いします。その辺、ぱっと見てすぐわかるような形にした方が、この辺、非常にこの後の工程も間延びした工程になってるので、
0:30:43	7月に1回目をして2月に2回目してとかそういう形で書いたほうがわかりやすいんじゃないかなとちょっと思ったので、それで前提となるものがこれが終わらないとこれはできませんっていうことだと思うんですけど。
0:30:57	そういったものがわかるようにしておいていただければと思いますけど、いかがでしょうか。
0:31:08	北海道電力の高橋です。1、2が1月の末にあるものと、4月にやるものっていうところは整理していけると思うんですけども、
0:31:19	ちょっと作ってみてですね、また後、趣旨がちょっと違ってるかもしれないので、ご相談させていただきたいなと思います。はい。梅川については、よろしくをお願いします。以上です。
0:31:38	はい。規制庁中尾さんです。
0:31:40	これ
0:31:43	資料の2の一番から5番を見てると、
0:31:48	一番の膨張での成立性のためには、
0:31:52	3番の平面二次元とか、潮流物関係を、
0:31:57	まずチェックしないといけない。4番については、
0:32:00	スマホ力をチェックしないといけないっていう、これ多分順番があると思うんですよ。
0:32:07	一番は最初に来るわけじゃなくて、例えば3番4番が来て、手塚勝、場合によっては5番もきて、そのTまとめが一番という形になると思うんですけど、
0:32:19	これが並列で書いてあるってよくわかんないんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:25	申請審査というか出す資料の順番。
0:32:30	についても、わかるようにして欲しいなと思ってるんですけどいかがでしょうか。
0:32:40	北海道電力の高橋です。今おっしゃられた通りですね出す順番っていう観点では今回これ整理はしてございませんで、まずは添付資料1から43までのものに対してのステータスをきちんと確認しようという形で、
0:32:56	作成しましたけれども、今、おっしゃってることも、理解できますので、この資料をまたさらに変えてく、わかりやすいようにしていくっていう意味で、
0:33:07	その順番とかも意識して、どういうふうに出すのか。
0:33:13	資料提出については、多分、添付2の方で、見える化してった方がいいのかなというふうにはちょっと思った次第ですけども。
0:33:23	こちらについても今後先ほど藤原さんからございましたけれども、面談等でですねその認識、何かを確認しながらですね、
0:33:34	進めていきたいなというふうには思った次第です。
0:33:38	社長中尾笹です。わかりました。
0:33:40	1月末ってもうほんと時間がないんですよ。12月の末と1月の初めはもうほとんど、開店休業みたいなもんで、
0:33:50	やるとすると時間がないんで、でなおかつこれまた、
0:33:55	12月中、
0:33:56	見なさいとなると、我々も、
0:33:59	人材的なソースもあるんで、なおかつ社内的な行事といえますか、やるべきこともあるので、
0:34:07	やっぱり効率よくやりたいというのと、
0:34:10	今藤原も言ってるように毎日延ばしても、
0:34:13	その2月末でも影響がないんだったら、
0:34:16	何とかやるとか、少し、
0:34:19	ガリガリにやるっていうのはベースでいいんですけど、その代案も少し考えて、スケジュールの方をお願いできればと思うんですけどいかがでしょうか。
0:34:30	はい。北海道電力の高橋です。一応我々もですね社内に号令かける意味で、結構ゴリゴリのスケジュールで設定してるところもございますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:34:40	もともと一通りの説明をさせていただこうという認識もあったのでそういう状況になりましたけれども、趣旨が今回主眼が変わりましたので、そこを踏まえてですね、
0:34:52	必ずしも1月呉でやらなくてもいいようなもの、そういったものはこういうのがあるねってことでそれを少し後送りにするとか、そういったところを少し考えたいと思います。
0:35:37	Webで参加の方、いかがでしょう。
0:35:48	うんSDですけども。
0:35:50	今、中尾さんの方が言った話もあるように、
0:35:54	そちらも書いてありますけど、
0:35:56	④番ナカは、それと分裂が発生しないことが、ワダクボ防波堤の実験条件とかなっちゃってるし、その膨張での構造先生の条件になってんですよね。
0:36:09	この辺って、我々がこうすると分裂を考慮して駄目だったらどうなんですか。
0:36:16	今一番、どういう影響があるんですか。
0:36:23	北海道電力の高瀬です。ちょっと社内で確認しますのでお待ちください。
0:37:19	はい。北海道電力の高橋です。傍聴ての方につきましては今1月で説明してというふうなことを考えてますけれども、許可としての構造成立性っていう意味では、
0:37:32	マージン等もございますので、成立性に大きく影響を与えることはないかなというふうに思ってるところではございませけれども、詳細はまた工認でっていうことも可能かなと思いますが、
0:37:45	いえ、土岐ですけど、そうされる詳細あるかもしれないけど、リスクとして絶対変わらないケースで責任持って話をして欲しいんですよね。数字というよりはね。絶対かかりませんという担保をとってますね。
0:37:59	自分たちの中で温泉筆やる以上は自分と、ちょっと社内検討ではすべて、
0:38:05	それと分裂のコード。
0:38:08	を考慮してあるというよりは、
0:38:11	見込み済みであるというかね、要は、想定外のことは、
0:38:16	起こりえませんかっていうことを保証してください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:23	それでナイトウ構造整理設定1月で話聞いたけど、結局話は聞きましたけど、
0:38:29	整理するかどうか私は判断しません。それで終わっちゃいます。
0:38:36	はい北海道電力の高橋です。今ちょっと社内で確認しますのでお待ちください。
0:38:54	はい北海道電力の高橋です。今ご指摘いただいた通りソリトン分裂を考えろといったような時に膨張低としてですね、構造成立性を保証できると。
0:39:06	言ったようなところを今ちょっと回答をできませんので確認をさせて、
0:39:11	ください。
0:39:12	さらに、タカハシソネエザキですけど、
0:39:16	当然、長さがいってることが、李があってね、④番がほとんど確定して話がついてないのに、①番っていう話で、答えは出ないですよ。
0:39:26	だから、
0:39:27	そのためには、④番のことで想定外のことが起きたとしても①番は変わらないという
0:39:34	そういう想定外が起こらないように、自主的に検討してますので、
0:39:39	リスクとしては十分検討済みですっていう、
0:39:43	答えがない、口頭での説明がないと、そこはちょっとね、お互いに、
0:39:48	話がさっきつけないと思いますよ。
0:39:50	単に、1月、2月に何を説明したいか、もうスケジュールが優先になってしまって、
0:39:57	本来あるべきもの、条件があって、その辺り設計結果がついてくるわけなので、設計が、
0:40:04	交通整理システム、詳細設計ではないですけど、武藤試設計ですからねその見通しをつけるための前提条件が見通しがついてない以上は、なかなかその結論に関しては、
0:40:17	これのその適合性がなんだろう。
0:40:19	できかねるということになっちゃってしまうんでそれをよく考えて、組みかけていく指標を組み立ててください。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:27	はい。北海道電力の高橋です。はい。後、ご指摘了解しました。今即答をできるところがございませんでしたので、
0:40:37	社内持ち帰って確認をしてですね。当然その一番を説明する上で、前提条件が変わったとしても、
0:40:47	構造成立性がちゃんと
0:40:49	自分たちのリスクで解析を実施して説明できるんだと、というようなことをができるのかどうか含めて確認させていただきたいと思います。
0:40:58	以上です。
0:41:08	はい。
0:41:09	その他何かありますでしょうか。
0:41:41	その他、よろしいですか。
0:41:44	ウェブで参加の方も会議室の方も、
0:41:47	はい。
0:41:49	そしたら、今日のヒアリング、この資料ん今後の進め方ってのはちょっとまだ、今後、きちっと事業者の方で考えた上で、
0:41:59	ちょっとどういうふうに説明を組み立てるかっていうのをまた説明をいただけるようお願いします。結果がかなり早めにしないと、ヒアリングで一体今週何を
0:42:10	説明するんだらうというのがやっぱりよくわからないところでもありますですね。はい。
0:42:14	ちゃんとその上で今日のヒアリングは、
0:42:17	どうしましょうね等、
0:42:20	ここの資料上だと何かあまり今日は説明しなさそうな雰囲気ではあったんですけど、
0:42:26	ただそうは言ってもまだ時間はありますので、進めるところは進めた方がいいように思って、
0:42:32	どれか進められそうなところだけ1個1個ずつやってもらえますかね。
0:42:36	北海道電力の高橋です。今ご指摘あった通りですねこの1-10っていう資料を今週、ブラッシュアップしてですね、早く認識共有しないと、
0:42:49	していかないとなかなか進まないっていうのもありますので、早々に修正してまずはご説明したいというふうに思います。さら

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	にですね今日まだお時間をいただけるということでございましたので、
0:43:05	コメント回答の方を、もともと本日予定してございましたところをご説明させていただきたいというふうに思っております。
0:43:16	こちらにつきましては、資料1-1-1でございます。指摘事項回答をでございますけれども、こちらの20、
0:43:26	5すらからでございます。
0:43:30	23年の2月2日今年の2月2日にいただいたコメントについて、回答をさせていただきたいというふうに思います。
0:43:42	よろしいですね藤渥美これし今から説明されるとしての資料1の中の2ポツの書いてある⑥番であるもの。
0:43:54	てことでいいですよね要は、それほど優先度は高くないけど、今回答。
0:44:00	しようとしてるものに絡めて説明をしようとしてるとそういう理解で構わないですよ。
0:44:06	はい。ごめんなさい。説明も、優先順位が高いものを多分優先した方がいいのかなと思って今日説明できるものが、要はそれぐらいしか、
0:44:15	ないんだったらもうすぐ、私はそういうふうに認識しますが、いいですかね嫌なこれまで優先度の高いものは、説明をしますと言いながらなんかいきなりなんか優先度低いものを説明しますと、ちょっとちぐはぐがすごいあったんで、
0:44:28	一応そういう認識でよろしいですか。すいません今日のもともとの予定がございますという、そういった準備の関係で、優先順位という意味ではちょっとちぐはぐになってございますけれども、
0:44:42	こちらの方の回答させていただきたいというふうに思います。
0:44:53	はい。それでは当社タカギの方からご説明させていただきます。エザキですけれども資料番号。
0:45:01	配られた資料の左上の資料ナンバー1-1-2の25ページでいいですか。
0:45:09	1-1-1です。
0:45:12	僕、多分ねそれってあれですよ。
0:45:15	29ページ開くと、2ポツの審査会ご指摘事項に対する回答で、指摘事項、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:22	2230202507、括弧閉じるの6分の1、25ページになってんだけど、供試って1-1-2ですけどね。
0:45:40	育てる。1-1-2につきましては入力津波の設定に関わる指摘事項の方になってございまして、
0:45:49	1-1-1の方が、耐津波設計方針に関わる指摘事項の回答という、
0:45:56	表紙になってると思うんですけども、あれですよ、入力津波の設定に係る指摘事項回答及び入力津波の
0:46:04	60、そちらは1-1-2です。そういう中で今説明しようとしているのは、1-1-1で不安です。
0:46:13	軍手大綱の体制設計方針に係る指摘事項。
0:46:19	両方ですか。階層です。
0:46:23	上の25ページ。はい。
0:46:26	どうも。わかりました。
0:46:29	いや普通ノモト会議の中で指摘事項の、
0:46:32	230には悪いが運んだら、
0:46:36	それについて回答して、今日のスケジュール表に触れてあったんで、
0:46:40	わかりました。
0:46:43	これはちょっと、
0:46:45	こっちの表をマエダでスケジュール表のID番号何とかって書いてあるやつが間違ってるってことですね、了解しました。
0:46:53	はい。よろしく願いいたします。それでは当社タカキの方からご説明させていただきます。
0:47:04	はい。
0:47:05	北海道電力高木でございます。そうしましては、資料の1-1-1の25ページですね。審査会合指摘事項に対する回答指摘事項230202--07。
0:47:17	6分の1のページからご説明させていただきたいと思います。
0:47:22	本件ですね、12号の取水流量照合及び12号放水炉、逆流防止設備について、2023年の2月4日の審査会合時での指摘事項でございます。
0:47:34	今後、この当時ですね審査会合で7件指摘いただきまして、1から01から06に関しましては、23年度の6月8日に回答済みでございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:46	残件による7件目の07について回答させていただきたいというふうに思っています。
0:47:52	25ページ、ご確認ください。すいませんエザキですけどやっぱり今そちらの4ページって、
0:48:01	私はちょっと資料1-1モンマになってますけどそちらから配慮されたファイルババに入ってるんです。
0:48:08	これですよ。
0:48:09	今ですね、6分の1って書いたやつですよ。
0:48:13	うん。1-1の25ページで全然違うこと書いてある。
0:48:25	イマイです。多分それで間違いないでしょう多分指摘事項番号書いてあって158ペソ辺りを超えて回答があるんですよ。
0:48:35	これモチギって言ったら見れば一緒だと思います。進めてください。
0:48:46	はい。そしたら事業所の方から説明を続けてください。はい。資料1-1のP25ページ目、ご確認ください。入力値昇降及び逆流防止設備に対しまして、
0:48:56	漂流物に限らず、要求される機能を喪失する要因を、26ページ、27ページにまとめてございます。で、指摘事項である漂流物につきましては、28から30ページで整理してございます。
0:49:12	25ページですけれども、3号炉の新規制基準適合性において、1号及び2号炉の
0:49:19	原子炉容器に燃料を装荷しない前提。
0:49:23	ページと資料でございますので、12号炉におきましては、基準津波発生時には、
0:49:30	原子炉機器冷却水ポンプの機能維持を要求しない方針であることから、基準線発生時には、スズキのは、吸収されてございません。ですので、今書いてございますけれども、
0:49:40	緑色につきましては、注水機能、通常時のみ、
0:49:45	スズキをすることを確保してございます。
0:49:49	はい。具体的にご説明に入ります。26ページ、ご確認ください。
0:49:57	今回ご説明しますのは、この赤でハッチングかけてございますけれども、
0:50:01	表1の一番下のところ、漂流物の影響により機能喪失事象について整理してございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:08	通常時に、主水路に流入した漂流物の堆積によって、入力直後が閉塞し、取水機能喪失する可能性につきまして、整理してございます。
0:50:19	続きましてP27をご確認ください。
0:50:21	救護施設につきましては、漂流物の影響につきまして、
0:50:26	二つ整理してございます。
0:50:28	通常時に、水路に漂流物が流入し、逆流防止設備のフラップゲートを構成する扉体と、放水6歳の間に改正した。
0:50:36	漂流物が挟まり、フラップゲートの開機能を喪失する。
0:50:40	いわゆるフォース放水機能を喪失することについて検討してござい
0:50:44	もう1点、津波来襲時に、水路に処理物が流入し、
0:50:49	逆流防止設備の割賦ゲートを構成する扉体と渡の間に堆積漂流物が挟まっています、フラップゲートのホンダ平均をですね、
0:50:57	機能を喪失することを検討してござい。
0:51:02	はい。続きまして、28ページをご確認ください。まず、緑色の方でございませぬ。
0:51:09	機能喪失要因としましては、先ほどご説明しました通り、取水機能の喪失につきまして検討してございます。
0:51:17	検討の結果としましてですね、
0:51:20	振興にも5つけてございますけれども、12号の取水口につきましては、飲み口。
0:51:26	が今3.5メートルから3.75メートルというふうになってございますけれども、その前にパイプスクリーンを設けてございます。
0:51:33	こちらのパイプスクリーンのピッチ幅が約0.525メートル。
0:51:39	で、高さ1段目、2段目3段目でございますけれども、一番下の1段目が3.7メートル、2段目3、3段目が3.2メートルというふうな、
0:51:48	パイプスクリーンを設置してございます。
0:51:52	通常におきましては、その排水炉の
0:51:55	橋詰のレベルが、
0:51:57	この取水口の上端レベルよりも高い位置にございますので、通常水は、この

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:03	取水口を水没する状態でございます。ですので、水面に浮遊する漂流物が取水口から入ることはないというふうに考えてございます。
0:52:14	なお、担当の点、
0:52:18	どう規制庁フジワラちょっと待ってもらっていいですかね。
0:52:22	今回コメント回答シマされようとして漂流物が何かあたかも決まったかのような話がちょっと今流れている中で、今回このまとめ資料、
0:52:33	これ漂流物なんか特定されてるんですけど。
0:52:37	ごめん。説明の順番って、ちょっとごめんね。いきなり何か
0:52:41	これまでの審査会合後数までのヒアリング、
0:52:46	呉とかではまだ表現物とかまだ決まってない中で、いろいろ説明したかと思ったんですね。で、今回これって、
0:52:54	何だろう。
0:52:55	すでに出されてる資料があってそれの条件を踏まえて説明をしているのか、要は説明しない項目ですね、に基づいてやってるのかそれとも、
0:53:05	まだ表現物で決まってないん。
0:53:08	でしたっけ。ちょっとこの資料上ですね、ここん中、
0:53:29	北海道電力の新居でございます。今回提出させていただいたまとめ資料の中にはですね瓦れき化した、細部細分化されたものを、
0:53:40	そして今回 12 号炉、両倉庫の方に向かう衛藤漂流物として考えてございます。
0:53:48	今回、まとめ資料の方には、衛藤。
0:53:52	漂流物として到達するものについては、そちらの方、想定してございます。
0:53:57	以上です。
0:54:00	すいません規制庁藤尾です。私が言いたいのは、住ま説明優先ササキアノなんすかね波力等防波堤。
0:54:10	ツジこ到達可能性とか、或いは何だっけ。
0:54:14	防潮堤構造成立性と一緒ですよ。要は前提となる条件が決まっててそれを説明。
0:54:21	した上で何かこう、いやじゃでき、これ、この話でいくと漂流物は、木材が出てきますとか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:54:28	いう話があって初めてじゃあ、この説明の検討結果にたどり着くならまだわかるけど、そもそも我々はまだどういうものが取りつくのかっていう、
0:54:37	何かまだ答え聞いてないかったんですね、となると何か、これを今聞いても何かちょっと何か、
0:54:44	うーんというちょっと、ちょっと今印象をちょっと受け、
0:54:48	たんで、ちょっと今ちょっと途中中断させてもらったんですけど。
0:54:51	どうなんでしょうね。
0:54:53	ちょっと1回ちょっと、
0:54:55	はい。はい北海道電力の高橋です。漂流物に関しては、今週の木曜日、距離物関係についてご説明しようかなというふうに思っ て、
0:55:06	まして、今藤原さんが言われた通りそこで、当面発電所として漂 流物としてこういうものを考えますと、
0:55:15	そこが通常運転中に、じゃあ、何が対象になって、今回のコメン ト回答になりますっていう、多分説明の方が、理解が、
0:55:26	しやすいんだらうなっていうのは、
0:55:29	思いました。
0:55:32	はい。
0:55:34	万。
0:55:35	にちょっと、
0:55:36	今回ちょっとヒアリング1回目としてカウントするんじゃない。
0:55:42	はい江崎さんどうぞ。ちょっと打ち合わせを。
0:55:45	もう、もうこちらから言うと、その通りでね。
0:55:49	上流側が何も決まってないのに、一番下流側の結論を、
0:55:53	でさ、適合性の判断し、すぐ審査なんだよねヒアリングなんてヒ アリングはまあ、その事実確認だけしかないんだけど、そういう ことであつたとしてもさ。
0:56:04	実際に事実確認をするもので何をね、質問したらいいのかってい うこともちょっと固まらないですよっていうのはちょっとスタ ートして、順序が余りにも、
0:56:15	逆すぎて上流が余りにも固まってないのに、
0:56:18	下流側の方も、
0:56:21	適合性の判断をするための、審査に向けての事前確認しても

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:28	それは確かに言いたいことはちょっとわかるんだけど、でも実際にこういった、
0:56:33	前提となってる条件が、そこれで十分なのかっていうのは、我々は判断できないもので、
0:56:40	その辺からちょっと考えて、理解ができないというよりも判断ができないってことだからさ、よく考えてください。
0:56:48	はい。北海道電力の高橋です。本当に細部呉の細かいところからご説明させて心をさせていただいて、大変申し訳なかったなと今考えているところでございます。
0:57:00	実際にその漂流物としてどういうものを考えているのかっていうことを、説明した上で、そういう順番で回答するっていう方が、適切だと認識しましたので、
0:57:13	今回、こちらにつきましては、次回、ちょっと日程、
0:57:18	考えてですね、説明をさせていただきたいんですけど、さっきの話も含めてね、全体をもう一度
0:57:25	北海道電力として、どういう組み立てで説明すれば、
0:57:30	別一つ適用性の判断ができるのか。
0:57:33	あと、要は煙が生じないっていうことをそちらもいろいろ、
0:57:38	スケジュールでもいろいろかえってですよ。だから、手戻りが起きないように、
0:57:42	前提条件をどこを使う、最初に固めないと、ここの後段の方が、私が、
0:57:51	だんだん力がかつかないのかっていうこと、またはその前段が変わると、後段の方で話がひっくり返って、もう一度、手戻りが生じるのかっていう一つその辺考えて、
0:58:03	その説明の順番ですよ。そのプライオリティをちょっとしっかりともう一度確認いただけませんか。担当者にいろいろお話をして、
0:58:12	よろしくお願いします。
0:58:14	はい北海道電力の高橋です。ご指摘、ご最もだと思えますんで、承知いたしました。もう一度組み立ててみたいと思えます。
0:58:48	はい規制庁シマちょっと。
0:58:50	もしかして今ヒアリングやれるかなと思って実際やってみたらやっぱりいろいろと何か、何ですかねこう説明したいという、骨があってそれに対して肉付まあ順番もあるんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:02	何かちょっと今の状態で何かふにやふにやで何かやっぱ議論に、
0:59:06	事実確認もちょうとできないような状態かなってちょっと受けました。
0:59:10	当間金教諭、幾らか予定したものもあろうかと思うんですけど、戸塚の事業者さんこれ一もうちょっと何か、まだ説明。
0:59:19	今回まだされます。もうちょっと考えますと1回、
0:59:23	はい。北海道電力の高橋です。先ほど来、江崎さんからご指摘いただいている通り、また藤原さんからも
0:59:32	お骨がないというようなところもございまして、今一度進め方優先順位含めてですね、あとそれから説明の順番ということ意識してですね、
0:59:45	スケジュール組み立てたいと思いますので、今日はまずは
0:59:52	今後の進め方についてご意見をいろいろいただきましたのでそこをしっかりと見直していきたいなというふうに思います。
1:00:03	エザキですけども、一番最初にお話されたように、タカハシさんが十分余裕が持てる、いわゆる津崎ハラ数が二倍3倍変わった能力差になったとしても、
1:00:14	十分余裕を持ってるので、基本的な交渉は変わらない。
1:00:18	計算はやり直しになるかもしれないけども、当初はね、受け、見通しがついたという結論には、ほとんど変わらないというか、
1:00:28	というような話ができるものから説明するしかないんだと思いますがいかがですか。
1:00:35	はい北海道電力の高橋です。今ご指摘いただいた通りですね
1:00:41	絶対変わらないんだってというようなところが説明できるものからっていうご指摘もいただきましたけれども、必ずしもすべてがそういう状況でもないので、
1:00:53	一つ一つ説明させていただいた上で、ご議論させていただいて、今のものが成立するんだよってというようなものもあると思ってますので、
1:01:04	ちょっとそっち、それらも考えてですね、説明スケジュールっていうのをちょっと練り直したいと思います。
1:01:13	それと、そこをナカイになられてるとは思いますけど要は、特に、
1:01:20	かなり
1:01:22	なんていうんでしょうかて戻りが生じたりすると、大きく
1:01:26	レベルかかるので、少なくともその

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:29	実験計画とか、実行の条件とか、そういったものにはに関しては早く、説明をしておきたいと、何か指摘があればそれを反映したいというものがあるんであればそれを優先するとかですね、だんだんとかそういうのがあると思うんですね。
1:01:46	その辺も含めて、もう一度ですね、どう順番で説明したらいいのか、もう一度、
1:01:52	検討してください。
1:01:55	北海道電力の高橋です。承知いたしました。
1:02:10	今日だけじゃなくて、
1:02:12	今年中に、3、30日のヒアリングも何か関係ない無事ところがあるんですよね優先じゃないところがほとんどで、
1:02:23	ところで、
1:02:24	もう何か、
1:02:26	もう全部説明すりゃいいんだってもんじゃないと思うんですよ。
1:02:30	だから今言った、
1:02:32	今日の分と30日の分も合わせて、
1:02:36	ここにある優先順位を踏まえてどれを説明するかって今矢崎が言ったように、
1:02:42	ほとんどもう、何があっても変わらないところを説明できるかっていうのを、もう一度してもらって、
1:02:50	さあ影響とさ、今日の分と30日の部分。
1:02:54	説明する資料をもう一度見直してもらえますか。
1:02:57	我々もそれ合わせて、
1:02:59	見直しますんで、その点はよろしく、よろしいでしょうか。
1:03:04	はい。北海道電力の高橋です。説明するものについて30日、今、2730で予定して、
1:03:15	行ったものを今30というような形、もしくは、4月に飛ばしたっていうような状況なんですけれども、30日優先順位含めてですね、何を説明するか。
1:03:25	今回30日は我々としては漂流物関係でこの辺については手戻りが今後出てくる可能性があるんで、
1:03:36	この秤量部Ⅱの指摘事項について回答したいなといったようなところをございますので、素行はそういうのも含めてですね、
1:03:46	効率的にできるように、ちょっと考えたいと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:55	規制庁の若狭ですよろしくお願ひします。三重資料なんか見ても、水ミス扉とか、屋外の車両とか、ちょっとどこが関係するの かよくわからないところで優先順位ですね。
1:04:09	それもあわせて、今一度検討の方よろしくお願ひします。北海道 電力の高橋ですが
1:04:17	申しわけななかつたんですけども水密扉とかもう4月に、そも そもを飛ばして、今回、市の中で整理したときにはもう飛ばさせ ていただいていますので、
1:04:31	ごめんなさい。
1:04:38	先週、
1:04:43	そういった意味ですすね1-10呉の資料含めてですすねもう一度整 理してご説明したいと思ひます。
1:04:58	じゃあ規制庁側でウェブで参加の方も含めてちょっと今日はもう1 度、事業者の方で出直してこられるということなんですすがその下 に今、現時点で言っておきたいこととか、もしございましたら、
1:05:09	大野さんお願ひします。
1:05:13	規制庁の茂呂です。ちょっと資料の作り込みの観念なんですけれ ども、比較表とか見てると、30、
1:05:23	9乗とか4乗とかあと他のDBSAと違って、
1:05:29	最初に言っていましたね比較表の、
1:05:33	1ページ目に、
1:05:34	他プラントとの差異とかもないですし、あと何かこう、今島根と 女川と比較してるけれどもそれ以外の、
1:05:44	あれですかねプラント。
1:05:47	から取ってきたのかどうかっていうと、書いてある文章がどっか らとってきたのかっていうのもちょっとよくわからなくて、
1:05:54	ちょっと今後、これ39条とか20%にも言ってるんですけども、 少しそういうそういった目線資料っていうのを作り込んでいた だけないかなと考へてるんですけどもいかがでしょうか。
1:06:25	北海道電力の植原でございます。
1:06:29	比較表の作り込みにつきまして、今、カシマであるようなアガワ との比較表ということでお話をさせていただきましたけれども、
1:06:39	他条文4039条を、
1:06:43	で、整理しているような事項を、或いは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:47	ナガシマの以外だとどこから取ってきているのかがちょっとわからないような記載があったと、いうことでご指摘、受けとめました。ちょっと他条文もですね、改めて確認しまして、
1:06:59	今後、アノー表のブラッシュアップに努めていきたいと思えます。以上です。規制庁、よろしくお願いします。他の何かディー・ディー・エスでも、
1:07:10	最初から同じようなこと言ってますし、この間の耐震の時でも多分似たようなこと言って、ちょっと今の段階でこの五条、
1:07:19	住所を作るときに、最初からそれができてないのはちょっとどうなのかなと思うので、他の条文を見ながら、同じように作ってください。よろしくお願いします。
1:07:33	承知いたしました。
1:07:40	衛藤規制庁じゃないですけど宮本さん、よろしくお願いします。
1:07:45	上本ですけど、中身については今までフジワラ含め全部言っているので、全体的な工程の考え方だけはしっかりしてもらいたいなと思っていて、
1:07:56	工程重視というよりは、しっかり中身が整理できた上で工程を進めてもらいたいと思っているので、少しスケジュール管理される方と、全体の工程を工程とか中身を、
1:08:12	資料作成されてる方でよく調整してください。私からは以上です。
1:08:26	北海道電力の石川でございます。今宮本さんからいただいたお話全体工程の管理と中身との兼ね合い、きっちりと整合とれたものにせよということかと受けとめました。そのようにさせていただきます。
1:08:39	はいよろしくお願いします私から以上です。
1:08:43	はい。規制庁藤原ですそのカー規制庁側。よろしいですかね。
1:08:48	事業者の方から何かございますか。
1:08:54	よし。
1:08:56	ないですか。はい。
1:08:57	じゃあ、今日のヒアリングについては、以上とします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。